

だより 町民会議

～未来を担う青少年の育成～

新年のごあいさつ

News from
townsman meeting

2023.1.1
No.170

●編集・発行
下郷町青少年育成町民会議
(町教育委員会事務局内)
〒969-5345
福島県南会津郡下郷町
大字塩生字大石 1000 番地
TEL.0241-69-1168
FAX.0241-69-1167



町青少年育成町民会議
会長 湯田 嘉朗

明けましておめでとうございます。

皆様方には日頃より、下郷町青少年育成町民会議の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和4年度、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止していた町民会議の各事業は、感染予防対策を講じながら3年ぶりに開催する事ができました。これもひとえに、関係者の皆様のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

これまでも「大人が変われば子どもも変わる」地域の子どもは地域で守ろう」をテーマに健全な子どもたちの成長を支えるため、地域に根差した育成活動を推進してまいりました。

令和元年5月1日、下郷町青少年育成町民会議では、子どもたちの豊かな心の育成を図るため、家庭・学校・地域が連携しながら、次の点に取り組むことを宣言しました。

- 一 愛のひと声運動
- 二 健やかな身体の育成のため生活習慣を身につけます
- 三 読書活動を推進します
- 四 地域の取り組みに参加します
- 五 情報モラルを推進します

ここに掲げられた「下郷町豊かな心育成のまち宣言」を推進し、未来を担う子どもたちの育つ環境を整え、健全な育成を支援してまいりたいと思います。

今後とも関係機関並びに諸団体の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願うとともに、新しい年が皆様にとりまして良き一年になりますようご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。

推奨書籍のご案内

「家読(うちどく)」をご存じですか。家読とは、家族で本を読み感想を話したり、本をすすめたりと家族と一緒に本についてコミュニケーションをはかり、家族の絆を深める読書活動です。子どもたちのテレビやゲームの時間を、少くだけ読書の時間にしてみませんか。ご家庭で読んでほしい本を紹介いたします。



あしたもオカピ
作 齊藤倫 / 絵 fancomi



ぼくはおじいちゃんと戦争した
著 ロバート・K・スミス / 訳 こだまともこ



ぼくは川のように話す
文 ジョーダン・スコット / 絵 シドニー・スミス / 訳 原田勝



武器ではなく命の水をおくりたい
中村哲医師の生き方
著 宮田律



夜明けをつれてくる犬
著 吉田桃子



学校が大好き
アクバルくん
著 長倉洋海

2023/1/1

No.170

●編集・発行

下郷町青少年育成町民会議
(町教育委員会事務局内)

〒969-5345

福島県南会津郡下郷町

大字塩生字大石 1000 番地

TEL.0241-69-1168

FAX.0241-69-1167


 賀正

今年卯(うさぎ)年

「卯」は温厚な性格であるため、「家内安全」を意味します。また、株式相場では「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまづき、寅千里を走り、卯は跳ねる」という格言があり、景気が好転・回復すると言われている。

今年は、原油価格高騰や物価上昇が収まり、新型コロナウイルスが少しずつ落ち着き、家族が元気にすごせるようになるというですね。

編集後記

明けましておめでとうございます。本年も青少年育成町民会議をよろしくお願ひいたします。昨年を振り返ると、資格をとるために貴重な経験をさせていただきました。今年も取得したい資格はたくさんありますが、仕事や日常生活で役立つものに挑戦したいです。

最後に、新型コロナウイルス感染症に翻弄されてしまい、編集が間に合わず、例年より遅い町民会議だよりの発行となってしまいました。

大変申し訳ございませんでした。

(星 沙也香)

1 雪の事故に注意

本格的に雪が降る季節となりました。除雪をしたり、ウィンタースポーツを楽しんだりする方もいると思います。それによる事故やケガに気をつけて冬を乗り切りましょう。

○外に出るときに注意するポイント

- ・雪道や凍結した路面
- ・除雪機の周辺
- ・屋根からの落雪
- ・側溝や流雪溝、水路

○ウィンタースポーツを楽しむ時には

- ・使用する道具を点検する。
- ・自分の技術力とコースの難易度が合っているかを考える。
- ・スピードを出しすぎたり、無理な追い抜きなどをしない。
- ・施設のルールを守る。
- ・リフトへの乗り降りは、無理をしない。



2 家庭読書の日(家庭の日)

○毎月第3日曜日は、「家庭読書の日(家庭の日)」です。

子どもたちは、平日は学校、休日は習い事やスポ少等、大人は、仕事や行政区の集まり等と忙しい毎日を過ごし、家族みんなで過ごす時間が少なくなっているご家庭も多いのではないのでしょうか。

「家庭読書の日(家庭の日)」とは、家読(うちどく)により家族みんなでコミュニケーションをはかることを目的とした取り組みです。

「家庭読書の日(家庭の日)」には、家族で集まり家読(うちどく)をする機会をできるだけ多く設けましょう。その取り組みが家族間の絆を深め、明るく楽しく過ごせるきっかけづくりとなります。



○家読でこんな家族との過ごし方を

- ・家族で同じ本を読み、感想を話し合う。
- ・父母や祖父母が子どもの頃に読んでいた本を読んでみる。
- ・読んだ本をノートに記録したり、本棚に増やしていく。

3 青少年のインターネットの利用

インターネットは、ゲームやSNSを通して簡単に顔を知らない世界中の人と繋がることができます。

また、正しい情報だけではなく、間違った情報やフェイク動画など本物のように表記している情報もたくさんあります。

安易に書き込んだ文字やアップロードした写真が思わぬ形で広がり、「デジタルタトゥー」として一生残ることもあり、後悔してしまうこともあるかもしれません。

法律やルールに反する行為や軽はずみな行動をしないよう、セルフコントロールを行いましょ。

○より良いインターネット利用を行うために

- ・投稿や送信ボタンを押す前に、もう一度考える
- ・家庭でルールを決める
- ・フィルタリングなどを設定する

インターネットトラブルに巻き込まれないためにも、インターネットを利用して不安に感じたり、心配なことがあった場合は、すぐに保護者や先生、身近な大人に相談できるようにしておきましょう。